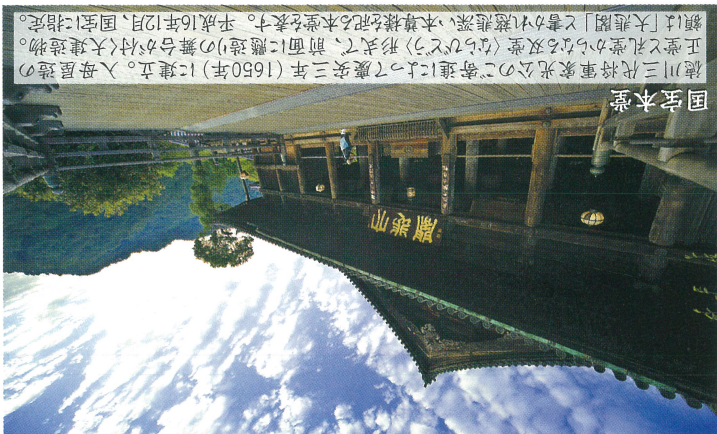


長谷寺縁起と伽藍イサノ

[illegible]

新堂年を望むにあらざるは、
 帯本堂へ入つて参りし
 は姿のそよすまい。義隆
 の灯が、やうな燈台の
 大晦日の夜、空廊の
 西の側が

(おとまり)

観音の方燈台云々
 からんといふ



手^に本^にの聖^を外^に巡^を行^をけ^をか^をえ^をと^をま^をす^を。
 三^に匹^に大^に鬼^にを^を開^を運^をを^を願^をす^を。
 行^をわ^をれ^をか^をが^を法^を要^をを^を無^を、
 災^を危^をに^に十^に四^に日^にを^を願^をす^を。
 修^をに^に二^にを^を願^をす^を。
 だ^をだ^をだ^をお^をし^を

◎年中行事

*一般に公開されていない行事もあります。*行事の日程などは変更になる場合もあります。

1月	1月1日	仁王会 (にんのうえ)	1月1日～7日	修正会 (しゆしょうえ)	1月1日～7日	仏名会 (ぶつめうえ)	1月8日～10日	星まつり (ほしまつり)	1月28日～2月3日	節分会 (せつぶんえ) 大黒天祭 (だいこくてんさい)	2月3日	修二会 (しゆにえ)	2月8日～14日	ただおし法要 (ただおしほうよう)	2月14日	三社権現綱懸祭 (さんしゃけんげんつなかけさい)	2月上旬(旧1月11日)	常楽会 (じょうらくえ)	3月15日	彼岸会 (ひがんえ)	春彼岸	3月21日	釈尊降誕会 (しゃくそんこうたんえ)	4月8日	ぼたんまつり	4月中旬～5月上旬	春期特別寺宝展 (しゅんきとくべつしほうてん)	4月中旬～5月上旬	尊善僧正恩徳会 (そんざんそうじょうおんてくえ)	5月5日	弘法大師誕生会 (こうぼうだいしたんじゅうえ)	6月15日	興教大師誕生会 (こうきょうだいしたんじゅうえ)	6月17日	愛宕社祭礼 (あたごじさいれい)	7月24日	孟蘭盆会 (もうらんぼんえ)	8月13日～15日	彼岸会 (ひがんえ)	秋彼岸	10月中旬～12月上旬	もみじまつり	10月中旬～12月上旬	秋季特別寺宝展 (しゅうきとくべつしほうてん)	10月中旬～12月上旬	与喜天満宮祭礼 (よきてんまんぐうさいれい)	10月第3日曜日	成道会 (じょうどうえ)	12月8日	陀羅尼会 (だにえ)	12月12日	本尊開帳法要 (ほんそんかいちようほうよう)	12月31日	観音万燈会 (かんのんまんどうえ)
----	------	-------------	---------	--------------	---------	-------------	----------	--------------	------------	-----------------------------	------	------------	----------	-------------------	-------	--------------------------	--------------	--------------	-------	------------	-----	-------	--------------------	------	--------	-----------	-------------------------	-----------	--------------------------	------	-------------------------	-------	--------------------------	-------	------------------	-------	----------------	-----------	------------	-----	-------------	--------	-------------	-------------------------	-------------	------------------------	----------	--------------	-------	------------	--------	------------------------	--------	-------------------

[illegible]

大和國
長谷寺

西国三十三所觀音靈場第八番
真言宗豐山派総本山

いくたびもまいる心ははつせでら
山も誓いもふかき谷川



大和國 長谷寺

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬731-1

TEL.0744(47)7001

長谷寺 検索



各種祈祷、先祖供養等承っております。詳しくは上記電話番号までご連絡ください。



人はいさ心も知らずふることは花ぞ昔の香にほひける
 (紀貫之)

こもりくの泊瀬の山は色づきぬしぐれの雨は降りにけらしも



春の夜、こもり人床し、堂のすみ
 ▲松尾芭蕉▼

花の寺末寺一念三千寺
 ▲高浜



谷寺 境内地図

参拝時間
-17:00 (4月~9月)
-17:00 (10月~11月、3月)
-16:30 (12月~2月)
まつり期間等時間延長あり



正面
拝者の休憩所として使われ、山
けのため、「秋葉権現」をお祀り
付の脇には、通称石観音様が祀
。



長谷寺の総門で、三間一戸入母屋造本瓦葺の
楼門である。両脇には仁王像、楼上に釈迦三尊
十六羅漢像を安置する。現在の建物は明治二
十七年(1894)の再建。
「長谷寺」額字は、後陽成天皇の御宸筆。



宗宝蔵
しゅうぼうぞう
長谷寺六坊の一つ、清浄院跡地に建つ。
春と秋に開扉して長谷寺に伝わる国宝・
重要文化財等の宝物公開を行っている。



登廊
のぼりろう
平安時代の長暦三年(1039)
に春日大社の社司中臣信清
が子の病氣平癒の御礼に
造ったもので、百八間、三九九
段、上中下の三廊に分かれている。下・中廊は
明治二十七年(1894)再建で、風雅な長谷型灯
籠を吊るしている。

入山料
中学生以上500円／小学生250円
団体(30名以上)大人450円／
中高生350円／小学生200円
駐車場(70台)
普通車500円／バス2000円



大和七福神八宝霊場の一所。
尊像は弘法大師の御作と伝わる。
商売を繁盛させ、財宝を人々に授け、台所を
守護し食物を満たすご利益がある。
毎月二十九日に大黒天祈願法要を行って
いる。



長谷寺開山、徳道上人を祀る。併せて
西国三十三所各霊場の御本尊様をお祀り
している。毎月二日、徳道上人回向の法要を
行っている。



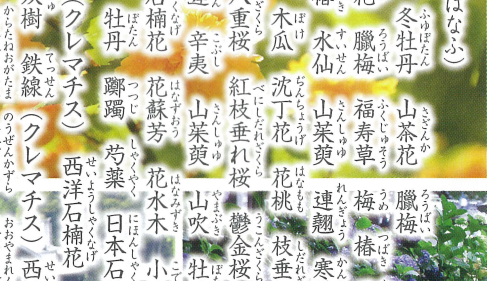
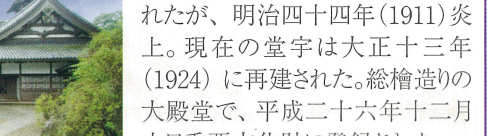
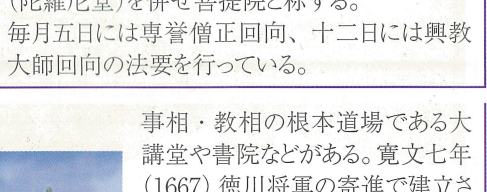
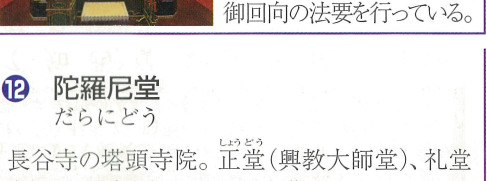
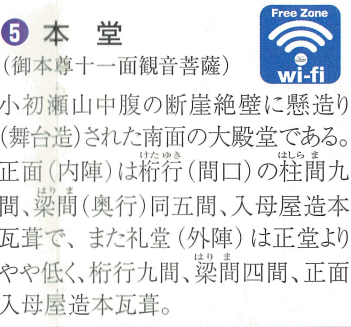
宗祖 弘法大師 1150 年御遠忌を記念して、昭
和五十九年(1984)総檜で建立された。大師
の両側には、細密な版画「長谷寺版両界曼荼
羅」が祀られている。毎月二十一日、弘法大師
御影供の法要を行っている。



天武天皇の勅願により、
道明上人がここに精舎
を造営したことから、本
長谷寺と呼ばれている。
朱鳥元年(686)、道明
上人は天武天皇の御病
氣平癒のため『銅板法華説相図(千仏多宝仏
塔)』を鑄造し、本尊としてお祀りされた。



昭和二十九年、戦後日本
に初めて建てられた五
重塔で、「昭和の名塔」と
呼ばれている。純和様式
の整った形の塔で、塔身
の丹色と相輪の金色、軽快な檜皮葺屋根の褐
色は、背景とよく調和し、光彩を放っている。



地蔵菩薩を本尊に有縁の
御霊を祀り永代の御供養
を行うお堂。お預かりした
御遺骨、建立なされた御
位牌を安置し、毎月月末に
御回向の法要を行っている。

長谷寺の塔頭寺院。正堂(興教大師堂)、礼堂
(陀羅尼堂)を併せ菩提院と称する。
毎月五日には専誉僧正回向、十二日には興教
大師回向の法要を行っている。

事相・教相の根本道場である大
講堂や書院などがある。寛文七年
(1667)徳川將軍の寄進で建立さ
れたが、明治四十四年(1911)炎
上。現在の堂宇は大正十三年
(1924)に再建された。総檜造りの
大殿堂で、平成二十六年十二月
十日重要文化財に登録された。

